

●部会で重点的に審議を行う施策候補一覧（12施策）

＜選定の視点＞

- ①計画策定後の社会経済等の変化により、当初計画からの見直し等の検討が必要
 ②施策の進捗状況等の確認が必要
 ③平成28年度に市が重点的に取り組んでおり、評価対象とすることの必要性が高い
 ④総合計画と連携する分野別計画の改訂が予定（平成29年度）されている

部会	施策名【所管局】	選定の視点	選定理由	総合計画掲載頁
第1部会	1-4-1 総合的なケアの推進 【健康福祉局】	③	・団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据えて、「地域包括ケアビジョン」に基づき、市民が、住みなれた地域や本人が望む場で、安心して暮らし続けることができるしくみづくりを推進 ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域内の多様な主体との顔の見える関係を築き、保健・医療・福祉における専門的支援機能等との情報共有を図りながら、地域課題の解決に向けた対応を図り、地域包括ケアシステムの総合的なマネジメントを実施するため、平成28年3月に、各区役所保健福祉センターに地域みまもり支援センターを設置	P.132
		④	・「地域福祉計画」の改定（平成29年度） ※いきいき長寿プラン、ノーマライゼーションプラン等の個別計画も同時に改定	
	2-1-1 子育てを社会全体で支える取組の推進 【こども未来局】	②	・施策の進捗状況を「一定の進捗がある」としているが、成果指標（ふれあい子育てサポートセンターの利用者数）の達成度を踏まえ、確認が必要	P.182
		③	・小児医療費助成制度の拡充 （平成27年4月～：小1から小2まで対象拡充、平成28年4月～：小3まで拡充、平成29年4月～：小6まで拡充予定）	
	2-1-2 質の高い保育・幼児教育の推進 【こども未来局】	②	・施策の進捗状況を「一定の進捗がある」としているが、成果指標（待機児童数）の達成度を踏まえ、確認が必要	P.184
		③	・待機児童解消に向けた保育受入枠の拡大（平成28年度：認可保育所1,605人増等）、新たな公立保育所における民間保育所の支援や保育人材育成、保育士確保対策事業（保育士宿舎借上げ等）の実施などの取組を推進	
	2-2-1 「生きる力」を伸ばして、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進 【教育委員会事務局】	③	・習熟の程度に応じた、きめ細やかな指導の充実のために、より有効な指導形態や指導方法についての研究を推進 （研究推進校による研究の推進、3年間〈平成26～平成28〉の研究の総括） ・中学校完全給食実施に向けた取組の推進 （平成28年度：自校方式2校、小中合築校方式2校実施、平成29年度：センター方式3か所48校実施予定）	P.198
④		・「教育振興基本計画かわさき教育プラン」実施計画の改定（平成29年度）		

※成果指標の達成度については3月2日現在の見込であり、今後、修正になる可能性があります。

部会	施策名【所管局】	選定の視点	選定理由	総合計画掲載頁
第2部会	1-1-1 災害・危機事象に備える対策の推進【総務企画局】	①	・平成28年4月に発生した熊本地震を踏まえ、「地域防災計画」の見直しや、地域防災力の強化等が一層求められている。	P.92
		②	・施策の進捗状況を「一定の進捗がある」としているが、成果指標(①避難所を知っている人の割合、②家庭内備蓄を行っている人の割合)の達成度を踏まえ、確認が必要	
		③	・大規模な災害が発生したときに迅速で的確な災害対応を行うため、「地域防災計画」等の見直し等や近隣自治体との連携、各種訓練の実施など、さまざまな危機事象に対応できる危機管理体制の充実を推進	
	1-1-4 消防力の総合的な強化【消防局】	③	・大規模で予期せぬ自然災害等に備え、消防隊の各種訓練、消防車両・資機材の充実や消防署所の整備など、災害時の消火・人命救助体制を確かなものとすることで総合的な災害対応力の充実・強化を推進	P.102
1-2-3 ユニバーサルデザインのまちづくり【まちづくり局】	②	・施策の進捗状況を「進捗は遅れている」にしているが、成果指標(①市内法人タクシーに占めるユニバーサルデザインタクシーの割合、②誰もが安全・安心に公共施設を利用できると感じる人の割合)の達成度を踏まえ、確認が必要	P.116	
3-3-2 魅力ある公園緑地等の整備【建設緑政局】	③	・再編整備が行われている富士見公園、等々力緑地、多くの団体が活動している生田緑地といった大規模公園緑地について、その立地特性を踏まえ、個性と魅力ある整備を推進	P.241	
第3部会	4-1-2 魅力と活力のある商業地域の形成【経済労働局】	②	・施策の進捗状況を「一定の進捗がある」としているが、成果指標(市場の年間卸売取扱量)の達成度を踏まえ、確認が必要	P.258
	4-4-1 臨海部の戦略的な産業集積と基本整備【臨海部国際戦略本部】	③	・臨海部地域の立地企業の的確な動向把握と情報の管理・分析を行いながら、臨海部全体の望ましい将来像(臨海部ビジョン)を定め、社会経済環境の変化を見据えた戦略的なマネジメントを推進 ・国の特区制度により財政支援や規制緩和などを活用し、高付加価値で国際競争力の高い産業構造への誘導や殿町国際戦略拠点におけるイノベーションにより、京浜臨海部の持続的な発展と我が国の経済成長を牽引する国際戦略拠点の形成に向けた取組を推進	P.290
	4-8-1 スポーツのまちづくりの推進【市民文化局】	③	・東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進	P.330
		④	・「スポーツ推進計画」の改定(平成29年度)	
5-2-2 男女共同参画社会の形成に向けた施策の推進【市民文化局】	②	・施策の進捗状況を「一定の進捗がある」としているが、成果指標(①男女が平等になっていると思う市民の割合、②市の審議会等委員への女性の参加比率)の達成度を踏まえ、確認が必要	P.368	

※成果指標の達成度については3月2日現在の見込であり、今後、修正になる可能性があります。